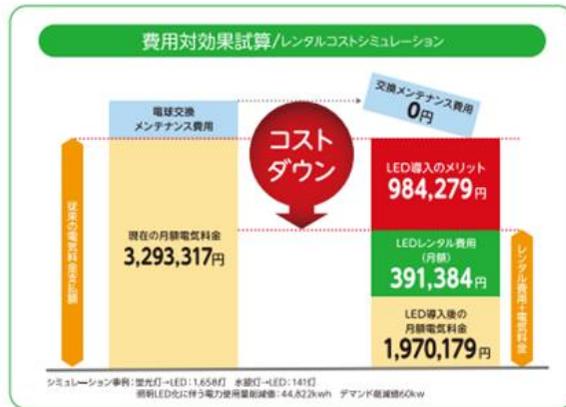


賃貸借契約でもLED照明の導入が可能（グリーンリース契約）



あかりレンタルジャパンのご提案メリット

- メリット 1 初期投資ゼロ**
 レンタルだから初期投資は「ゼロ」。月々のレンタル料だけで、まとまった購入予算がなくても今すぐ導入できます。
- メリット 2 長期保証付き**
 レンタル期間中は導入したLED照明器具に対して安心の製品保証+工事保証付き。導入時と変わらない照明環境を維持します。
- メリット 3 最適な製品選定**
 各メーカーの豊富なラインナップから実際に必要な製品を自由に選定することができます。
- メリット 4 会計上オフバランス**
 レンタルは、固定資産として計上する必要はありません。そのため月々の支払を経費として処理（オフバランス処理）することができます。



LEDスマート・レンタル & リースで導入できるLED照明は一般社団法人日本照明工業会に加盟しているパナソニック、コイズミ照明、フィリップス、共立電照、オージェック各メーカーの高品質製品です。

LEDスマート・レンタルの導入までの流れ



お客様の声

ビルオーナーとの交渉もサポートして頂きました。



弊社が借りている2階建て延べ床面積4300㎡の倉庫は、築25年と経年劣化が進んでいました。水銀灯が設置されている2階は有効高が8mと高く、一日中暗い中で作業を行う環境。1階では生鮮食品を扱い365日稼働するため、電気代に負担をかけるなど課題を抱えていました。しかし設備改修は、オーナーとテナント間の動機やタイミングが一致せず思うように進まないのが現実…

そんな中、あかりレンタルの「グリーンリース方式」でLED照明に切り替えることを勧められました。ビルオーナーとテナントが協働する「グリーンリース方式」は、オーナーが費用を負担しても、省エネによってテナントが享受した光熱費削減分のうち、一定程度をグリーンリース料として還元できる仕組みです。

画期的な「グリーンリース方式」の導入で、オーナーは建物の運営コスト削減や不動産価値を維持でき、私たちテナントは光熱費等カットだけでなく従業員の生産性向上につながり、お互いが恩恵を受ける「Win-Winな関係」を築くことができました。



ナライ産業株式会社 宮本センター長 様

省エネシステム組み入れ グリーンリース事業併用

あかりレンタル

LED(発光ダイオード)照明機器のレンタル事業を展開する、あかりレンタルジャパン(守田俊彦社長、東京都港区)は、従来のレンタル方式にESCO(効果保証付き省エネルギーサービス)システムを組み入れるとともに、グリーンリース事業を併用する。これにより、物流センターのオーナー、サブリース事業者、テナント、あかりレンタルの関係する4者がウィンウィン関係を実現している。(谷本博)

LEDに切り替え ナライ産業 千葉事業所

ナライ産業(奈良井柁一社長、横浜市泉区)の千葉事業所(千葉県柏市)で水銀灯をLED照明に切り替えたのが今回の事例。同事業所は2階建ての倉庫の延べ床面積が4300平方メートルあり、1階の有効高が4・



ナライ産業千葉事業所の
宮本センター長

3階に対して、2階は8メートル近くある。1997年の竣工から25年目となり、経年劣化の進行が課題だった。同事業所が入居したのは2017年。当初は全フロアをオーナーから借りて使っていたが、現在は2階を1社にサブリース、1階の一部も転貸借している。

2階は8メートルの高さに水銀灯があったため、1日中薄暗い中で作業を行っていた。また、1階の場合はそれほど暗さはなかったものの、生鮮食品を扱うため24時間、365日稼働して

り、LEDへの切り替えによる電気代の削減効果が大きいと判断した。

宮本俊幸センター長が中心となってグリーンリース方式でLED照明に切り替えることをセンターの家主であるオーナーと交渉。オーナーの費用負担によりテナントが享受した光熱費削減分のうち、一定程度をグリーンリース料として還元しても、支払い分以上に省エネによる光熱費削減が図れることから、両者はウィンウィンの関係が構築される。